

3類型	観光資源	通巻番号	3 - 21 - 115
地域資源名	特別名勝富士山	認定日	平成21年6月29日
地域	富士吉田市、山中湖村、忍野村 鳴沢村、富士河口湖町	所管省庁	国土交通省、経済産業省

事業名:名勝富士山写真ミュージアム(富士山写真愛好家コミュニティスポット)

会社名:イーイメージテクノロジー株式会社
 連絡先:TEL:0555-72-6771
 FAX:0555-72-6778

所在地:山梨県南都留郡富士河口湖町
 船津3631-2
 H P : <http://www16.ocn.ne.jp/~e-image/>

事業概要(新たな活用の視点)

・河口湖駅前に「富士山写真ミュージアム」を開設し、人と車の動線と呼び込むことで、空洞化しつつある河口湖駅前の活性化を図る。

・また、同施設を拠点として、写真撮影ツアー等により新たな(目的意識を持った)リピーターとなる観光客を創出し、コミュニティ組織化するとともに、これらの活動を通じて、富士山写真撮影ツアー・富士山景観グッズ・富士山写真LEDライトパネル等を開発提供する。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

・河口湖駅前の好アクセス性を活かし、新開発LEDライトパネルによる魅力ある写真展示と、コミュニティスポットとしての機能により差別化を図る。また、フォトクラブ赤富士&岩波と連携し、プロ写真家同行ツアー、写真教室等を実施する。

市場性

・富士河口湖町の観光客数は年間1,260万人(2006年度)であり、写真愛好家(予備軍)を含めた市場規模を100~250万人/年と見込んでいる。

販路

・地域における観光客への販売促進やインターネットの重点的活用により集客を図るほか、コミュニティ会員を対象としたDMや会報によりリピートを促進させる。

・富士山写真撮影ツアーについては、(社)やまなし観光推進機構との連携により、着地型旅行商品のインターネット販売等を展開する。

地域資源における関係事業者との連携

河口湖駅前に立地する企業等7社、写真クラブ、(社)やまなし観光推進機構、富士河口湖町、観光圏整備事業、観光協会、地元ホテル・旅館業、鉄道・バス事業者と連携・協力する。



河口湖駅前に立地する「富士山写真ミュージアム」



新開発LEDライトパネルによる魅力ある写真展示



写真撮影ツアー等によりコミュニティ形成・組織化